



桜美林学園同窓会だより

198号

2018.3.25

桜美林学園同窓会

2018 総会 & リ・ユニオン

2021年の学園創立100周年まであと3年。次の100年を見据え
楽しいひとときを持ちたいと思います。ぜひご出席くださいますようご案内申し上げます。

6月2日(土) 桜美林学園 荊冠堂チャペルにて開催 会費: 3,000円 申込締切: 5月18日(金)

※人数確認のため、ご出欠は同封のハガキにてお願いいたします

◆ プログラム

- 10:00 受付
- 10:30 総会
- 11:15 イベント
モンゴル舞踊&エイサー
- 12:30 懇親会
- 14:30 閉会



モンゴルと
沖縄の踊りを
楽しみましょう!

沖縄エイサー部とモンゴルからの留学生
が出演します



◆ 出席予定の先生方 (敬称略50音順)

石川忠久 伊藤隆吉 岩井清治 内山美津夫 大越孝 小椋郊一 神山八重子 神田道彦
河野 穰 小林 茂 桜井 萌 佐藤東洋士 柴 適 清水賢一 志村 望 新藤泰男 杉崎和子
高須良子 田中慎也 野中庸旦 畑山浩昭 羽根田 実 平本善一 三島次郎 森住 衛

※ 学園敷地内は全面禁煙です。喫煙所はありません。

※ 当日は淵野辺駅よりスクールバスが運行しています。

学園へのアクセスは、学園ウェブサイトをご覧ください。

※ 同期会・クラス会・ゼミ・部活・サークルなどの集まりの同日開催を歓迎します。
詳しくは同窓会事務局へお問い合わせください。



2018 還暦・古稀・喜寿・傘寿祝い礼拝 4月21日(土)開催 詳細はホームページ、または同窓会事務局までお問い合わせください。



町田キャンパスの桜と一粒館

詳細はウェブサイトへ!



同窓会活動をお知らせします



茶話会を実施しました

桜美林大学校カフェでの茶話会では、同窓会から祝いの意味を込めた軽食と飲み物を用意。懐かしい友人、先生方との語らいの場となりました

／おめでとう！／



成人礼拝

2018.01.08

新成人の門出を祝いました

今年も成人の日に「オペリン成人式」が荊冠堂チャペルで開催されました。新成人となった桜美林高校第67期生のために、同窓会として「成人式祝い茶話会」を用意させていただきました。200名近い新成人と数十名の保護者、先生方が参加しました。成人式実行委員が司会を務め、短い時間ではありましたが、先生方の当時の懐かしいお話や、実行委員が作成した高校3年間の活動動画の上映、各クラスごとの記念撮影などが行われ、新成人の皆さんは、晴れやかな気持ちで一度しかない時間を楽しんで過ごしていました。



大きな夢に向かってまい進!

成人式実行委員の江原菜美さんと山本有輝也さん。2人は教師を目指して大学で勉強中。「桜美林の名に恥じない教師になりたい」と夢を語りました



祝・箱根駅伝出場!

箱根駅伝

2018.01.02

箱根駅伝予選会

2017.10.14

大学陸上部を応援しました

第94回東京箱根間往復大学駅伝競走で、田部幹也選手(健康福祉学群3年)が桜美林大学史上初めて出走しました。当日は雲一つない快晴。関東学生連合チームのメンバーとして田部選手が走る3区(戸塚中継所～平塚中継所)の沿道には、桜美林大学ののぼり旗がはためきました。応援に集まった学生・卒業生・保護者・教職員が、目の前を疾走していく田部選手に、エンジ色のタオルを振ってあふれんばかりの声援を送りました。田部選手によって刻まれた1ページが、近い将来10人の「箱根物語」となって紡がれることを私たち卒業生は願っています。頑張れ、桜美林大学駅伝チーム!



田部選手は、21.4kmある往路3区を1時間7分34秒で快走しました。詳しくは大学ウェブサイトをご覧ください



箱根駅伝予選会の様子。予選会では、田部選手がシード校出場選手、外国人選手を除いた順位で全体の10位以内に入賞。レダマ・キサイサ選手(GC学群2年)が57分27秒のタイムで個人1位で完走しました

大学祭&ホームカミングデー

2017.11.05

ホームカミングデーが開催されました

大学祭が開かれていた2017年11月5日、桜美林大学の卒業生や退職された先生方を母校に迎え、現役学生・教職員との絆を深めるホームカミングデーが開催されました。同窓会では、大学祭で緑茶サービスと桜美林グッズの販売を実施しました。また、開校当初の敷地の様子から現在の新しくなった大学校舎などの写真、清水安三先生の動画を展示しました。ホームカミングデー会場では三谷高康学長によるあいさつの後、トークショー「歴代O.A.C.U.会長たちと共に語ろう～O.A.C.U.活動の今と昔～」が行われました。調布FMラジオのパーソナリティとしても活躍中の卒業生、樽川美穂さん（11大り卒）を司会に迎え、O.A.C.U.（桜美林大学体育文化団体連合会）の会長経験者3名と現役の会長、副会長が、大きな組織を運営した経験やリーダーとしての心構えなどを語りました。第2部の懇親会は荊冠堂地下の小礼拝堂に会場を移し、参加者が桜美林の思い出話やお互いの近況を語る場に。世代を超えたオベリンナーが集い、心温まる時間となりました。

ホームカミングデープログラム

- オープニングセレモニー・トークショー
- トークショー「我らオベリンナー」
- 懇親会



同窓会館前に展示された
清水安三先生と郁子先生
の写真



トークショーの様子。左から、八木下輝一さん（76大経卒）、梅津勇太さん（07大国卒）、山岸義明さん（09大国卒）、現会長 横川一輝さん、現副会長 神子島拓稀さん

HOME-COMING DAY 2017



参加者の声

本年のテーマは、「歴代O.A.C.U.会長たちと共に語ろう～O.A.C.U.活動の今と昔～」。在学中、O.A.C.U.の活動に関わっていたため、懐かしい顔ぶれに再会できるかとも思い、参加しました。当日は、当時一緒に活動していた世代の方々とは再会できませんでしたが、懇親会では、同級生、近い世代の方々とお出会うことができ、束の間の楽しい時間を過ごすことができました。また機会があれば、昔の仲間たちと一緒に参加してみたいです。

木下（人見）三枝／89大経卒

十数年ぶりに会った友人に誘われ、参加しました。建て替えられたチャペルはもちろん、学園内に足を踏み入れるのは、卒業後初めてだったので緊張しました。ですが、とてもアットホームな雰囲気での懇親会だったので、楽しむことができました。また、当日は学園祭の最終日ということもあり、多くの学生でにぎわっており、学園で過ごした当時は思い起こすことができました。今後も機会があれば、友人を誘って参加してみたいと思います。

田中（猪田）慶子／89大中卒

中高文化祭

2017.09.17～18

桜美林グッズを販売しました

2017年9月17～18日に開催された中高文化祭（第50回桜空祭）にて、恒例となっている桜美林グッズの販売を行いました。当日は台風18号の影響で例年よりも来校者が少なかったにもかかわらず、売上金は94,170円となりました。この売上金は全て、中高の「教育環境整備」に寄付しました。また、当日は中高PTA役員の方々とは有意義な時間を過ごすことができました。



ペン、キーホルダー、テディベア、Tシャツ、タオルなど、たくさんのグッズが並びました





広げようオベリンナーの輪

全国に広がる支部会、部活動OB会、同窓会の活動をお知らせします

支部会

町田支部

2017.07.21

総勢60名が参加した初の単独支部会

ホテルラポール千寿閣にて初の単独開催。町田市在住の同窓生はもちろん千葉県、埼玉県からも集まり、総勢60名のにぎやかな会となりました。桜美林大学芸術文化学群音楽専修2年の飯塚さん、山川さんによるミニコンサートで会が始まり「ムーンリバー」「第三の男」などの名曲をギターとフルートで見事に演奏。次に平成29年春の叙勲において、旭日重光章を受章した佐藤理事長へお祝いの花束を贈呈し、理事長より学園創立100周年に向けたスピーチをいただきました。町田市には3,501名の同窓生が在住（7月現在）。町田リ・ユニオンが出会いの場となり、新たな仲間づくりの役に立てますことを願っています。 支部長 長谷川哲雄／73高校卒



支部会

横浜支部

2017.10.29

横浜リ・ユニオン10周年を迎えて



ホテル横浜キャメロットジャパンにて、横浜リ・ユニオン10周年の会を開催しました。1万人に上る同窓生を抱える横浜支部は、2008年9月、数名の仲間の呼びかけで結成。当初は多くの同窓生が集まる会でしたが、回数を重ねるにつれ動員が困難に。そこで今回、支部の魅力づくりのひとつとして、同窓生の株式会社三愛石油会長・金田準氏に「人生と仕事について」と題した講演をご依頼。含蓄に富むお話で、大変有意義な時間を過ごしました。「交流を通して人脈を広げ、人生を豊かに!」これが横浜支部のモットー。今後もさまざまな企画を用意していきます。私たち同窓生の努力がある限り、桜美林学園は不滅です。 支部長 田中洋子／65短英卒



支部会

北海道支部

2017.11.11

新たな役員体制で始動

新役員体制になって初の北海道支部会を札幌市内のエイト・ライスフィールド・カフェにて開催。今回は札幌近郊の会員を中心にした、小さな集いです。当日は台風並みの悪天候にもかかわらず、札幌を中心に帯広、旭川、千歳、岩内などから13名が参加。学生時代の思い出、道内の地域情報、学園での還暦礼拝や同期会の話など、新たな桜美林の情報も得られ、1年ぶりの再会を楽しみました。35年の歴史を超える北海道支部の設立メンバーは、60代半ばから70代。現在、50代から60代前半の役員を中心に運営しています。より若い方々にも参加していただけるよう、今後とも鋭意努力いたします。 支部長 山田弘昭／80大英卒



支部会

相模原支部

2017.11.18

45名が集まった初の単独支部会



相模原支部は2002年9月に発会し、これまで町田支部と共に活動してきましたが、今回初めて単独での開催に至りました。総勢45名が集まった盛大な会は、佐藤理事長によるごあいさつ、川合元会長の乾杯で始まり、桜美林大学落語研究部の落語を聴きながらの笑いあふれる場に。また、参加者からも学園の思い出、現在のご活躍などを語っていただき、新しい同窓生に出会う時間になりました。今回特に印象に残ったことは、散会時に多くの同窓生から「楽しかったよ」と声をかけていただいたことです。楽しむことは、我々の目指す支部活動で何より重要な要素。これを励みに、今後も努力してまいります。 支部長 霧生 保／71高校卒



支部会

沖縄支部

2017.11.18

3名の同窓生が初参加した15回目の開催

那覇市おもろまちの一軒満にて、今回の開催が2003年の発会以来、15回目となる旨のあいさつから会がスタートしました。続いて、今年もご参加いただいた大越先生より、新宿キャンパスや学園創立100周年のお話を中心

に、現在の学園の状況をお聞きました。今年は初参加の方が3名おり、その後の懇談も盛り上がりました。最後に支部旗を囲んで記念撮影し、来年の再会を約束して閉会いたしました。 支部長 新城昭二／80大経卒



OB会

大学アーチェリー部

2017.11.18

桜美林大学アーチェリー部 創部50周年記念式典

桜美林大学アーチェリー部は、桜美林大学町田キャンパス桜カフェにて、前回行われた40周年記念式典から10年ぶりとなる記念式典を開催いたしました。現役部員30名、桜

美林大学（短期大学）OB・OG52名、来賓者4名の合計86名の出席者が集まりました。来賓祝辞を三谷高康学長、佐藤誠一郎同窓会会長にお願いし、第50代主将に乾杯の音頭をとっていただきました。現部員からのミニゲームや、お世話になった部室・射場のツアーを行い、OB・OGの方々は若かりし頃の記憶を取り戻せたかと思われます。今も昔も変わらない同期、先輩、後輩、コーチとお酒を酌み交わし、閉会まで会話を花を咲かせていました。今と昔で変化した部分、伝統が

受け継がれている部分があり、時代の流れというものを感じました。創部50周年であるアーチェリー部は、O.A.C.U.の中でも5本の指に入る歴史ある部活動です。10年ぶりの記念式典を良机として、今後のアーチェリー部の活躍と、初代から現役までのつながりを活性化させ、盛り上げていけるようまい進していきます。

桜美林大学アーチェリー部
50期生 式典担当 石川峻浩／
リベラルアーツ学群3年



クラス会

桜美林高校 昭和40年度卒同期会

2017.10.15

祝・古稀のつどい

新宿の小田急センチュリーサザンタワー21階・パークルームにおいて、2017年度に古稀を迎えた桜美林高校昭和40年度卒業生の同期会を開催しました。我々は昭和41年3月8日の卒業です。同窓生は492名でした。平成4年5月に学園にて第1回目の同期会を開催して以来、今回が8回目でした。ほぼ5年ごとの開催でしたが、還暦の折、皆さま元気なう

ちに集まろうということで、3年ごとの開催に。そして今回は、古稀の節目を迎え、学年合同としては最終回となりました。まず、開会にあたって、すでに逝去されました友人をしのび黙祷を捧げました。そして、開会の辞、乾杯の音頭の後、会食歓談となりました。しかし、ごちそうを食べるのも忘れて、久しぶりの再会に話が盛り上がり。クラスごとの



9つのテーブルそれぞれに話の輪ができ、また、移動しながら旧友の発見を楽しむひとときとなりました。 実行委員長 大沢則夫／96院環卒



その他のOB会・クラス会・同窓会活動

詳しい活動報告は同窓会ウェブサイトをご覧ください。スマートフォンで右のQRコードを読み取っていただくと、ウェブサイトへ移動します



アメリカンフットボール部 リーグ戦 1部BIG8 2位で1部TOP8との入替戦へ	2017.12.16	高校ラグビー部OB会	2017.07.23
アメリカンフットボール部 1部BIG8リーグ戦・最終戦（最終の東海大会に勝利しBIG8 2位となる）	2017.12.02	高校野球部OB会	2017.07.04
1967年度 高校C組クラス会	2017.11.26	1993年度 桜美林高校同窓会	2017.06.03
1982年度 高校卒業生同窓会	2017.11.11	1969年度 桜美林高校同窓会	2017.05.20
村田幸郎先生を偲ぶ会&3年A組同窓会	2017.10.21	1970年度 高等学校卒業生同窓会	2017.05.20
1973年度(昭和48年度)桜美林中学同窓会	2017.09.23	1971年度 桜美林高校同窓会	2017.04.22

（ オペリンナーの活動を
支援しています！

学園同窓会では、支部活動の支援、会員同士の交流、親睦のためのイベントや、同期会、クラス会、OB・OG会などの開催支援を行っています。開催の際は、通信費の補助を行っていますので、事務局までお問い合わせください。

清水安三先生レポート 「北京通信」

「基督教世界」

大正10年（1921年）3月31日

原文、支那を中国に、旧かな使いを
新かな使いに、難しい本漢字を略漢
字に変え、句読点を補いました。

小林茂／51高校卒



不鳴不飛の二年 を北京で暮した。

漁書の獲物を折々に売出した外には、
書齋裡に閉籠って研究するのみであつ
た。

日本人信徒の状況 当地に住む日

本人は凡そ一千四百、信者と称する者
三十数名ある。相等の人物がある。小
生は過る二年間只日曜日の説教を受
持ったのみであるが、多い時は二十名
少い時は十六七名集った。小生は事務
的伝道訪問伝道を全然やめた。奉天に
居る時には説教題を新聞に出したり、
往来に広告を出したり、葉書で通知す
る。本を呈する訪問をする。北京に來
てからは広告もせねば訪問もせぬ。説
教はもう聖書を長たらしく附延せずし

て話した。教会の組織も^{こしら}えず無規則
無形の教会を運んだ。それでも何処か
ら聞いてか矢張り集會が漸々大きくな
るようだ。

飢饉と活動

北支五省の大旱災に於
ける小生の活動は更に猛烈であつた。
小生をして書齋より飛び出さしめたる
ものは正に北支旱災の大飢饉である。
小生は多くの日本人の裡に小生程最初
から調査し、また研究していたものは
なからうと思う。各方面の報告は小生
の調査を大分失敬している。

小生は遂に一月二二日北京を出発し
て、京漢鉄道、道清鉄道、洛徐線、津
浦線の沿線を或は馬を駆り、或は幌馬
車に乗じて、飢饉と其救済の業を視察

した。木皮を咬み草葉を噛む実況を
カメラに入れて帰った。小生は護衛
兵も有せず、旅行免状（護照）も携え
ず、単身大旅行をやった。土匪の蜂起
せる所も小生には何のそのであつた。
只小生は、「神は愛なり、人の性善な
り」と信じて歩んだ。止まれ幌馬車、
明日の旅路がないじゃなしと、中国田
舎家に眠る時に、ふと家郷にある老い
たる母を思つて、豆で北京に帰りたい
と神に祈るのであつた。

小生の宿った飢民の家は幾戸もある
が、或家の如きは父母の裡に四人の子
があつた。十六の長男の衣のみを残し
て一家皆裸で朝夕蒲団のセンベに包ま
れて寝てた。寒いから起きられんのだ。
十六の子は一枚の売残した衣を穿つて
粥を乞いに行くのだ。三十町も四十町
も歩いて、壺に一杯粟粥を役所からも
らつて、それを家族に分つのである。
小生はシャツ二、ジャケツ一、三つ揃
背広、外套、毛布二枚、これだけ着て
寝ても秋から火の氣のない家では、一
夜眠られなかった。

このことを書き出せば、もう何千枚
の原稿用紙があつても尽きない。小生
の調査や視察はどっかの大きな新聞に
書かるる筈である。何故小生が飢饉調
査をやったかというに、それは始はせ
めて研究丈けなりとしようというに
あつたが、終には人々に頼られ、強い

復活の丘を読み解く

このころの安三先生 29歳



伝道のため中国・北京へ。写真は上の文章を
書いた数年前の瀋陽時代（大正6～8年ごろ）
に撮られたもの

なぜ安三先生は

北京にいたの？



安三先生は、大正4年（1915年）
3月に同志社大学神学部を卒業。その
後、兵役の義務を終えて陸軍少尉の任
官試験に合格し、母親を喜ばせると、
かねてからの志に従つて中国の教会で
の宣教活動を果たすべく、大正6年6
月に奉天（現在の瀋陽）の教会に赴任
しました。大正7年5月28日、最初の
奥さまである横田美穂さんと結婚。活
動を続ける中で、中国人に宣教するに
は本格的に中国語を学ぶ必要を痛感し、
大正8年3月に北京に移り、大日本支
那語同学会に入会して中国語の学習に
励みました。

皆さまからのお便り ひろば

ラジオに登場した留学生にカンシン！

井上のり子／70短家卒 (東京都調布市)
NHKラジオ“地球ラジオ”のコーナーに留学生紹介があり、桜美林大学で学んでいる各国の学生が登場しています。短期間の習得での日本語の上手なことにカンシン！時代の移り替わりを感じますが、時代のニーズに合わせた学校経営と教育をよろしく願い申し上げます。

おすすめの一冊『こころの匙加減』

和田幸子／83短英卒 (秋田県雄勝郡)
このたび、桜美林学園古本募金の制度が開設されて良かったなあとと思います。ほんの少しでも母校に還元させていただけますこと、今後の身の回りの整理も含めてありがたいことだなあと感じました。『こころの匙加減』という高橋幸枝さんの本を拝読しました。中国青島での清水安三先生との出会い、お声がけ…100歳の現役女医の方の運命を導かれた大きさを改めて感じました。機会がありましたらぜひお勧めしたい一冊です。皆さまのご健康と母校の益々の発展を心よりお祈り申し上げます。

中国人教会での牧師を離任します

薦田康毅／83大中卒 (神奈川県厚木市)
いつも母校からのお便りをうれしく拝見しています。2009年7月より、中国人教会（東京）で牧師を務めてきましたが、2017年6月をもって離任することとなり、今後の宣教の方向を探っているところです。母校の益々の発展をお祈りしつつ。

著書『こころの予防医学』が発売

田倉怜美／11大LA卒 (東京都杉並区)
著書の出版が決まりました。タイトルは『こころの予防医学』。出版社はギャラクシーブックスです。Amazon中心に販売となります。

同窓生の皆さまへのお願い

桜美林学園では、創立100周年に向けて安三先生や学園の資料を集めています。エピソードや写真などがありましたら、同窓会事務局までお寄せください。

✉ alumni@obirin.ac.jp

られて遂々深入りしたに外ない。何れにもせよ小生は基督が野の花を見よと称して、語ったあの真理と飢饉を思い合せて見たり、中国史の研究の上に光を得たり、いやもう実に最大なる興味を得たものだ。

一万五千四百円与えらる 祈るところに応えらるゝとあるが、小生は調査のみに終らずして、遂に北京に災民児童収容所を北京に設けることになって一切を手盛りしてやっている。五百名の裡には一割内外の孤児が居る。孤児は永久に之を養育する筈である。父母のある者は五月又は六月にその原籍地に送り返す筈である。六月の麦収穫ま

で彼達将に餓えんとするものの保護をする。凡てが凡て栄養不良になっているから之を健康にして、送り帰すまではなかなか骨である。

其経営は各国人の救済事業に比して最も模範的たらんことを期している。小生は彼達の小さき拍手に迎えられてお断をなし、また幻灯を見せ、蓄音機を聞かせる。別に一個の平民小学校も近日開校する筈である。日本学生会の義捐金の端くれも貰ったから、それを用いて平民の小学校を設ける。多分四月一日には開校出来るであらう。若し小生に一万を托して下さるならば、北京に校舎兼教会の建物が手に入る。

「神よ、小生に一万円を与え給え。借家の校舎では経費が多くて困ります。」と祈ることと近日切である。小生の留学期はこの二月で終わりました。三月より愈々伝道をやります。中国事情も畧々解った。言葉も先ず達者だ。児童収容所を六月まで経営し、平民学校を永久にやれば、小生の仕事も端緒に就く訳である。

今や、小生は中国の土にならむ爲に、茫々たる処女地の一端に立つて鋤を大地の土深く最初の一打を打ちおろさんとしています。乞う、小生の爲に祈りあれ。

清水安三先生と私

“ヨレヨレの背広”



安三先生が同志社大学から名誉神学博士号を授与された際、授与式にあまりにヨレヨレの背広で出席するとおっしゃる。自分たちは背広を買おうと提案したが、先生は「そんなものは要らない、それなら学校に寄付してくれ」とおっしゃった。いまでも安三先生という真つ先にそれを出す。 杉浦信男／50中学卒



INFORMATION

お茶の水女子大学賞

「小泉郁子賞」が創設されました

2016年お茶の水女子大学にて、郁子先生の遺志が若い世代に受け継がれることを願い、人文社会科学の諸分野において顕著な業績を挙げた女性を顕彰することを目的に、「小泉郁子賞」が創設されました。

郁子先生は、東京女子高等師範学校卒業後に渡米し、オベリン大学神学部宗教教育学でB.D.を、ミシガン大学



大学院教育学専攻でM.A.を取得。「男女共学論」を著すなどの社会的活動を通じて、女性の権利向上を広く訴えるとともに、日中教育文化交流に尽力し、戦後は桜美林中学校、高等学校の初代校長を務められ、桜美林学園の創設発展に生涯を捧げました。

特別会費御協力について

同窓会規約により、卒業後10年たった同窓生に一口5,000円の特別会費のご協力をお願いしております。それに伴い「同窓会だより」では、納入いただいた方の氏名を掲載しております。特別会費は同窓会運営の大切な財源になっております。皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

〈特別会費御協力者一覧〉敬称略

長谷川由美／86高校卒 三村 武／96大商卒
鈴木仁美／06大英卒 真野貴光／06大経卒

中田桂子／86大英卒
太田美和子／86短英卒
坂田 充／86大経卒
松本浩欣／05院国卒
平坂奈津子／86短英卒
河井眞利子／76大経卒
小林順至／96大関卒
山岡 浩／84大経卒

河合玲子／86高校卒
ウォルバーク綾／96大中卒
入手杏奈／06大総卒
幸田淳貴／06高校卒
市岡良枝／76大経卒
木村文子／05院国卒
日出未来／06院言卒
田邊義博／86大商卒

感謝の誌代 敬称略

藤田ナツ子／59短家卒 5,000円
鈴木久代／67短英卒 10,000円
徳重栄子／10崇貞卒 10,000円
匿名／77大英卒 10,000円
一井久子／66短英卒 10,000円
1974年度高校卒 還暦同窓会 17,000円
佐藤誠一郎／70高校卒 30,000円

事務局より同窓生の皆さまへ

転居など、個人情報の変更手続きは、同窓会ウェブサイトの専用フォームをご活用ください。ウェブサイトをご覧にならない方は、桜美林学園同窓会事務局までご連絡ください（8月10日（金）より16日（木）まではお休みいたします）。

ウェブサイト／<http://www.obirin.jp/alumni/>
事務局／alumni@obirin.ac.jp ☎042-797-1632



編集後記

リニューアルした同窓会だより、今までと違って横書きになりましたが、読みづらくはありませんか。字も小さくなりましたので苦情も出るかも知れませんが何とか馴れてください。小林 茂／51高校卒

訃報 謹んでお悔やみ申し上げます 敬称略（ ）内は旧姓〔 〕内は逝去年月 ※報告順

徳久球雄名誉教授 (16.11)
大喜多敏一名誉教授 (16.03)
山口祐司名誉教授 (17.11)
沼田幸子 63短家卒
三上(森屋)照子 89短家卒(16.12)
山下(栗山)みよ子 68高校卒(16.08)
長澤(野崎)光江 83大英卒(17.02)
萩生田(青木)三男 63中学卒(15.07)
三田裕子 73短家卒(15.01)
橋本忠彦 84大経卒(17.01)
野口富士雄 59高校卒(16.04)
坪田英世 75大商卒
西本(久保田)順子 71大英卒
守屋久夫 48中学卒
久保房夫 65高校卒
池田憲昭 88大経卒(17.01)
越馬 進 94大院卒(16.12)
双木一志 54高校卒
高雄(小山)政江 49中学卒(17.02)

大西(大上)恵徳 77大中卒
石田幸太郎 49英専卒(17.01)
原島(塙)百世 63高校卒(17.03)
大石(金子)マス子 48女校卒(14.10)
常見和正 89大商卒(14)
田中克宜 50中学卒
月村(平本)マツエ 47中学卒(17.02)
熊谷恵美子 68短英卒
酒本 恵 81短英卒(16)
高橋政子 崇貞卒
古川(真見)鮎子 66短家卒(17.06)
井馬栄一 61高校卒(17.09)
徳田栄一 55高校卒(17.10)
越智多喜子 64高校卒(17.06)
仙石雅樹 64高校卒(17.06)
加藤(青木)初世 69短家卒(17.08)
落合法三 74大英卒(17.02)
本所昭彦 75高校卒(15.07)
五十嵐(矢口)ヒサ 48女校卒(17.08)

大本由利子 59高校卒(17.07)
鈴木孝一 59高校卒(17)
岩本(佐藤)八千代 49中学卒(17.03)
山崎(小林)陽子 71大英卒(14.09)
亀谷(石川)幸子 52高校卒(17.07)
佐藤與紀 60短英卒(16.11)
車 敦子 79大経卒
島津 興 57高校卒(17.03)
向 由紀子 83短英卒
小川博子 79短家卒(13.10)
長尾 旬 04大関卒(15.08)
稲垣俊郎 73高校卒(15.06)
竹石(福田)恵美 85短家卒(10.11)
鍵田正年 86高校卒
元波甲太郎 62短英卒(17.11)
橋本(金子)泰子 71高校卒(17.05)
寺本直子 02大英卒
斉藤昭子 85大英卒(00.05)
阿久澤 有(夏木陽介) 53高校卒(18.01)